

## SPring-8 利用者懇談会

### X線マイクロ・ナノトモグラフィー研究会 第6回研究会報告書

開催日時 : 平成20年3月7日(金) 13:30~18:00

開催場所 : 中央管理棟 1階特別会議室

(兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-2 0791-58-0970)

#### 講演

13:30~14:10 「蛍光X線トモグラフィによる3次元元素マッピング」

JASRI 大東 琢治

14:10~14:40 「マイクロCTによる冠・腎微小血管網の観察」

川崎医科大学 小笠原 康夫

14:40~14:50 休憩

14:50~15:30 「岩石中のネットワーク状構造の解析」

産業技術総合研究所 中野 司

15:30~16:00 「ビームライン情報:最近の装置状況」

JASRI ビームライン担当 上杉健太郎

16:00~18:00

運営に関する議事

#### 報告

第6回X線マイクロ・ナノトモグラフィー研究会を、SPring-8の中央管理棟1階特別会議室にて行った。上記プログラムに従い4件の講演が行われた。はじめに、JASRIの大東氏により、蛍光X線トモグラフィによる2つの3次元元素マッピング手法についての開発状況および問題点についての紹介があった。非常興味深い手法であり、活発な質疑応答が行われた。次に川崎医科大学の小笠原氏から、各種CTによる腎臓および心臓の微小血管網の観察について講演があった。撮像に関して現在抱えている問題点が提起され、その解決方法についてディスカッションがなされた。休憩を挟んで、産総研の中野氏により、岩石中のネットワーク構造について、これまでに行ってきた数々の解析での重要な点、さらには3次元的に画像処理が難しい点が説明された。最後にJASRIのビームライン担当の上杉氏および竹内氏より最近可能となった撮像手法が紹介された。



撮像に関して現在抱えている問題点が提起され、その解決方法についてディスカッションがなされた。休憩を挟んで、産総研の中野氏により、岩石中のネットワーク構造について、これまでに行ってきた数々の解析での重要な点、さらには3次元的に画像処理が難しい点が説明された。最後にJASRIのビームライン担当の上杉氏および竹内氏より最近可能となった撮像手法が紹介された。

また、これまでに確立されている手法についてもいくつかの改善点が示され、それによりさらに高速に CT 撮像が可能となったことが実例をもって示された。今回の講演では活発なディスカッションがなされ、30 分程度時間を超過して講演を終了した。

講演の終了後、運営に関する議事として、関連する国際会議情報、新入退会会員、会計報告などがなされた。次回の開催については 8 月ごろとすることを決定した。